

## 春の名所歴史を刻む 南方の千本桜石碑を建立

「みなみかた千本桜の石碑建立」(みなみかたさくらロード実行委員会主催、佐々木弘喜会長)が12月15日、南方町新大袋浦地内で行われました。

みなみかた千本桜は、高石地区から南大畑地区に至る堤防敷約7kmに及ぶ桜並木。開花の季節になると多くの人たちが訪れ桜を楽しんでいます。桜の木は、1969年に高石商店会会員が植栽したのが始まり。その後、地区住民の手により植栽を続け現在の姿となりました。佐々木会長は「千本桜のいわれはなかなか知られていない。石碑を建立したことにより、先人の功労を後世に伝えることができます」と話しました。



石碑には千本桜の紹介と地区住民の手による植栽や地区の人たちが桜を守ってきた歴史が刻まれています。

## 地域に優しい灯りを 竹あかりで環境保全活動

「竹あかりイルミネーション2022」(上沼コミュニティ運営協議会主催、千葉博幸会長)が12月3～27日、上沼ふれあいセンターで開かれました。

3年前から始めたイルミネーションは、竹やペットボトルなど地域の廃材を使って作製。地域の皆さんでアイデアを出し合い設置しています。初日の点灯式には大勢の地域住民が訪れてカウントダウンを行いました。佐藤健美さん(69)＝中田町弥勒寺南＝は「伐採した竹などを捨てずに活用できないかとゼロから始めた活動で、地域の仲間との関係がより深まった。これからは地域行事として定着させていきたい」と話しました。



竹に開けた穴から漏れ出る光が幽玄な竹あかりと、ペットボトルで作ったクリスマスツリーの優しい明かりが輝きました。

## 共に考える新図書館 講演会と意見交換会開催

「登米市の新しい図書館を考える講演会及びワークショップ」が12月17日、中田農村環境改善センターと中田保健福祉会館で開催されました。

第1部の講演会は、元秋田県立図書館副館長の山崎博樹氏の基調講演と名取市図書館館長の柴崎悦子氏の事例発表があり、市民ら約80人が来聴。第2部のワークショップでは、約30人の参加者が6グループに分かれ、「みんなで考える新しい登米市の図書館」をテーマに新図書館のイメージなどについて話し合い、「にぎやかで、明るく、楽しい図書館」や「子供が好きになる図書館」などを望む意見が出されました。



参加者の皆さんは、新しい図書館に望むことを付箋に書き出し、グループごとに発表しました。

## 明るい未来のために 南方の課題と提案を発表

南方小6年による「南方の未来発表会」が12月6日、南方農村環境改善センターで開催されました。

この事業は、児童たちに発表の場を体験してもらおうと、南方小と南方公民館の共催により初めて実施。発表会では、6年児童32人がグループに分かれて、本格的なプレゼンテーションにチャレンジ。児童たちは、千本桜や牛肉など地域の魅力を発信するイベントや、空き家や農業後継者不足の問題に取り組む提案などを堂々と発表しました。相原奏さん(6年)は「聞く人に伝わるように頑張りました。自分たちの考えたアイデアが一つでも採用されたらうれしい」と話しました。



会場には5年の児童と、地域住民約30人が来場し、発表者の思いや考えに熱心に耳を傾けていました。

## 新年照らす希望の火 キャンドルイベント燈火

「燈火」は12月26日、長沼フットピア公園で開かれ、450個の手作りキャンドルに火がともされました。

同イベントは、昨年3月の地震で被災したオランダ風車の復興を願うとともに、希望に満ちた新たな年への願いを込めて企画。当日は参加者によるキャンドルの飾り付けや、風車のライトアップ点灯式が行われ、多くの人を訪れました。来場者は通路に並べられたキャンドルに足元を照らされ、幻想的な雰囲気を楽しんでいました。中井恵美子さん(74)＝東京都文京区＝は、「温かな光を背景に、孫と一緒に良い写真を撮ることができました」と話しました。



手作りキャンドルには、来年への願いや絵が描かれたものもあり、来場者は温かな火の揺らぎを撮影していました。

## 専門知識を教えます まちゼミで18講座を開催

佐沼商店会連合会による「とめまちゼミ」が3年ぶりに開かれました。ゼミは各商店の店員さんが講師となり、美容や健康、ファッションなど、さまざまな分野の講座を提供。12月15日は、迫にぎわいセンターで、楽器に見立てたスコップを栓抜きでたたいて演奏する「スコップ三味線体験」(講師:若葉舞氏)が行われました。

初めてスコップ三味線を弾いた木村幸江さん(53)＝石越町駅前＝は「高齢者施設に勤めており、利用者さんに披露する一芸を身に付けたいと思っていました。練習を続けて、施設の行事で利用者さんを楽しませたいですね」と笑みを浮かべました。



参加者たちは、スコップの構え方やたたき方などの基礎を教わり、音楽とリズムに合わせて演奏に挑戦しました。